新北京往來上海军波廣告 通 名醫到進和脈和海網與新門 商主車後<了

一直

一面

一面

一面

一面

一面

一面
 四歷 政 船格 總 絡 潤 商 千九百十 商 長沈 良 商總局 價謹告級 泰 廣 十四日上第六千七百零 銀 年 醫 告 各 出借廣告 局 **横野開 宮北四川路を** 以十葉爲度南カー元出 以十葉爲度南カー元出 「原之限國君心存職退 K 念 拱船 四號禮拜 皮 號本公司買辦劉鴻生處町交無不格外克已開平礦務有限公司實售。五1878年,一日廣一日近有無恥之徒將別處變煤混充假冒到處抖銷實腐敗變敝公學於隣月并增煤之独由私。司派火夫教授是以各解戶俱稱所提銷幣。強銷路隨 數表 數公司之煤價廠物美久已馳名波瀾凡赐廢家及內地各額與不 具演世 7 白 **微感感聲明以冤慢會此啟當能共讓**介信成最行內一 全融機關一處以備緩急之 莊 設分 逐月份全年十四元正平年样七元正。 櫃設 型組織 孫恂如同啓 八一 13868 前衛五號上午門第至午次二時編出門 於傳統機動和對於東京加一往號 期限利息面誕一切規則悉勝本錄公司 **一元八角半年五元四角** 照拋 行球 一起磁節一日 理與財政部內各全力性保信成绩 へ日起 告紙 1888 元學体息 售南 **纳**有 為可懼者誠見當今之事有種可危者五一他人以為可喜之事某等獨縣縣然以 有不可不急爲者三願爲幕府一群陳之 師亡則國亡觀於洪氏之變光復至十三 行省卒以燕都未克功 **涌亦卽在於目前夫某等亦漢族人民之** 之時正我族生死存 光天化日之下如其不然則分崩離析之。。。。。。。。 此一舉幸而光復燕京驅逐胡虜消除意。。。。。。。。。。。。。 之間復九世之大仇 相告以爲燕都之程 驅於宙合之中 某等獨 以爲 不然當今 **加後我演族人民 28** 東至吳越莫不乘機 政所指兵不血刃不 智卓織預燭於事前 之至於破壞之後則外患已去內訌方來 一張 南洋大 國之首領也京師存則國存京 日本 新聞三 新聞二 化論 報兩張牛 八民固一踵而處於 得與世界各强國並 促二八之胡運而今 胡虜之平在於指顧 光復學國人民忻忻 及一月而西至秦晉 漢起事各會學應義 網線於未開其禍有 於破壞者是非有神 趴至於分崩離析故 母電 公電 不情同心合力以赴 形の物無忌気管治毒薬の争和大洋一元
・ 担見光明有者將共興島上之前光明放表記を日第一種不動を発して 得有發號司令之 雜野一 之秋成敗之機在 破壞而難於建設破 敗壓成今各省雖 學生上各省 朱安長黃理中稿) 論 雜師二 雜評二 不急為者一也滿清既覆從前與各國所不為為者一也滿清既覆從前與各國所 派将來遇有交涉重事不難磋商就緒此 國會商其從前一切條約能改則改之不 **置能者以代之如此則約章旣定使臣旣** 心響廠貌茲勵類不難刻日為平此不可 輸大學北伐直揚京師則魯直豫三省亦 權有所統屬然後合各省之兵集各省之 建立首府各選代表推舉總統使兵權政 動居民不能無恐慌令若不直取燕都速的居民不能無恐慌令若不直取燕都速 危也大義所在人心皆同故各省學義之 不肯用命者亦頗有之而起事之人不過 不於此時和東共濟推立盟主則意見分各會獨立建設政府權位勢力不相統屬 人而首鼠兩端既降之後猶復依違兩可人而首鼠兩端既降之後猶復依違兩可 士多倒戈效順其中深明大義者固不乏 **黝號令不一三可危也各省獨立之初軍** 兵力是逞瓜分之滿慘不忍言二可危也 外人之來動使外人得以藉口約章未足 v•。 •。。 •。。 •。。 •。。
立然其利我之心亦自隱隱於言外今各 三熱心志士吳力單弱軍令不嚴四可 0 ●通航衛 ●通航衛 ●通航衛 ●通航衛 ●通航衛 ●通航衛 ●温航衛 ●温航衛 ●温航衛 電歌武昌黎元 一聯合 退守秣陵關念一日念二 ●俄國由海參崴派兵一 ********* 日:無: 東國百省大學論改革幣制頒布新律使集國會徵採學論改革幣制頒布新律使 自二十夜新軍再攻雨 ●良揆逃難到津 千五百名今日由 津赴 ●吳祿貞被旂兵戕斃後 **央**同室有難則不然**况其**切身者乎某等 感忧聊抒管見幸幕府重臺灣 身爲同族之人實切剝膚之痛故敢竭盡 之機夫鄉鄰有難雖閉戶而聽之可也若 不可不急爲者二也首府既設約章旣。。。。。。。。 專 戰事 電 (几月廿三日發 (九月念三日發) 津赴京

,		(版 二 第)	(報	聞 新)	(張 一 第)	
中國共和研究會居而非決定	● 配換 新民 屯第二鎮 新軍已到京東京 (九月半三甲酸) 東京 (九月半三甲酸)	分被 到京 軍 惟	到京力辭內閣總理 (東月世三日祭)	●張鳴岐尙留香港 「元月]十三里 「元月]十三里 一章州冷宣布獨立道台 己逃	漢•◎ 起•◎	烟台 (九月井三日里) 烟台 (九月井三日里) 烟台 (九月十三夜光復)
は相符技事の理論不得不正とし、人の面がない。	之人小調不日共和共和東京 地・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	見不同之處將來不 一手力面張紹介人京 一手力面張紹介人京 一手力面張紹介人京 一手力面張紹介人京	其部下諸人頗不贊成誓必推翻滿洲政 其部下諸人頗不贊成誓必推翻滿洲政	本	See Mile See	昨日歸自橫須賀軍港 「中日歸自橫須賀軍港 「中日歸自橫須賀軍港 「中日歸自橫須賀軍港 「中日歸自橫須賀軍港 「中日歸自橫須賀軍港
	東京 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大阪 大学 大阪 大学 大阪 大阪 大学 大阪 大阪 大学 大阪 大学	安慶自宣布獨立後朱家寶暫收理大臣事關大計務訴從速協同理大臣事關大計務訴從速協同理大臣事關大計務訴從速協同學取決	取法於德定北京為普魯於美定武昌為 華盛順暫於美定武昌為 華盛順暫於美定武昌為 華盛順暫	十為主魔:	天已宣布獨立 牛莊 亦已決議民軍至牛莊立即投 (以上字林報二十二日北京電 等事 (字林報二十一日東京電 年)字林報二十一日東京電	阻止河南之獨立耳 據商界消息 茶種實消息現在鄭州其所以駐鄉州者即至今不肯洩露袁世凱究在何處但都至今不肯洩露袁世凱究在何處但是 一種實消息現在鄭州其所以駐鄉州者即
中井洋行改牌	特通電 貴會商語 公卿地聞命之下距匯三百四十二年交通較便組織工林。 对短顧此失彼夙夜惶恐和歌便組織	正昌長沙安慶南昌蘇州浙江太原西安 區州廣州海南桂林雲南貴州軍都督警 區州廣州海南桂林雲南貴州軍都督警 長軍倡義伊始百凡待舉無總機關以代 表全國外人歷慮交涉爲難其美承乏上 表全國外人歷慮交涉爲難其美承乏上	黎元洪夫人親臨紅十字會醫院教育與其十字會銀一萬兩舉城利生物都督助紅十字會銀一萬兩舉城利生物都是一個軍人。 一次 南海區 人名 一次	漢 陽 · 華 · 斯里 · 本 · 美 · 近 · 美 · 近 · 美 · 近 · 美 · 近 · 美 · 近 · 美 · 近 · 美 · 近 · 美 · 近 · 美 · 近 · 美 · 近 · 美 · 近 · 美 · 近 · 美 · 近 · · · ·	· # + + + + + + + + + + + + + + + + + +	本 家實 幸而 獲免午後折舊各軍
在	所難相容於後之中國為·皇上殿 「武者議論亦無異致是君主立憲政體 「武者議論亦無異致是君主立憲政體 「大計止」」以表。 「大計止」」」、 「大学所在非共和無以免生靈之塗」、 「大学所在非共和無以免生靈之塗	電話			極事軍起義實情專制之流毒故以民主 「個界軍起義實情專制之流毒故以民主 「相號召未及匝月響應在十省以上雖三 民童子皆切齒於清政府歡迎民軍心理 之所趨擊事者不能不利用之也鈞示所 處各節同人等已早籌計茲事之解决在 各省成功之後聯合會議般程度之所至 各省成功之後聯合會議般程度之所至	
土商省 於風辨數行 机衬头物等共用罐堂可找网络		警軍械城北相戰半夜直至十八天明日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内有前報所未詳者故特爲補錄如下十七夜十時城北茅棚火起革軍人不多中市先到模範監獄却犯江防除方往牧日布先到模範監獄却犯江防除方往牧日布先到模範監獄却犯江防除方往牧			

.1

□元小無學元 ○暦二八 2家事常備之在 ○財工小 **建一家經以凡**60 数有英國孟青新 痼疾〇我有 **免里新**

賣扎四拜禮 木 急 Ł

行洋力學 愛易浴器銅稜木書架味間鏡准 與學盈及便大元編捲並式在于 样件彈觀習條穩大藥與大本合 物子面解發及藥與人类與人类 即不修數類性非接受 取不餘響煙烘花醬字鐵間拍日 計以樓器桶空椅穩床式剪上 此及稿打火天戰精帽雙油午 88佈一膛子標準灶后如人木上

- 切歐機邊地紅紅花柳房點 實拍五拜禮 行洋摩師意魯 即年三十治同自創始 年四十七百八千一英

有神 劑〇服此立聽〇不靈遠洋〇八郎耳頭

神大商賜順者淸潔臨江四路念二號本寫字即脫斯地方大陵廟宇脫來と司所劉之油廠機器共遠。方以得利司受利廠所造名種機器本已勉之 子問房閱着《本點》 新質益的科求 可之精也堅持 **此固出** 和裁學 a 現各

時民軍到望江磯駐紮來攻砲台兩

今之計莫如合同本軍政府 組織海

協圖進取光復漢葉以達共

二日施君來松赴軍政分府報告情形並

翼斯仍在北京縣根鄉 至本 若經 服 低範點 出天下再有不倉之 達

須格外留

立布告大衆莫不歡迎地方安靜如常什

入目謂清廷已如元末不待智者而

知為

於十九日由城神施濟

君也

一營飛奔出城追之多時無

琛海坼海容各巡洋艦各輸送艦砲艦等

以光復同胞幸甚。 駐് 興輸商錢塘館 子馬爾告 與英雄創再治之功體人不筆關係為雙顯落對鮑與道 一等的音樂應職和城市,讓取情不勝懷感測憶階等了政

席華中幹

专'可有

而在外國其成酒則以上好珠果用 開胃其最佳者爲猪頭牌 一百四十餘年矣各 内腎膀胱等病且能 内腎膀胱等病且能 が如小島梅戈 成 が如小島梅戈 成

Ŧ

A

四

Ħ

凶點遭上等品物故也

西

#

K

行

二知 胃假明聲堂響彭東廣

年十七百八千一英即

行洋與寶

擇角實計切騰法來將行助日准 行 波四另包象權房拍錄上于 啟實路川勢且皮榴問章在午念 與轉路不一三沙大木本十六 15167

房洋產地重貴 白告先預賣拍 行 洋 件 壳

行洋芳元 頭正質拍價限不

明聲聲受 告旅港此下歸咎月粜盤於替上 日館界登加前銀二開頂九芳海 申限報淨東錢+張王月海四 別記 學申理哥以所稚二昌馬 器主海明記灣西上有山十旅路 80八昌以特刻均來九受日館東

蘇

司公刷印源新

念臺春 治接房根本至監者顧單承者元五粹針月每售出等導入有備合本

頭碼閣音觀路馬後界英設開

務演兩廿意壓行三面**複至去所久遠排本** 請唱夜三茲閱排函學過令歲歌爲恨之舞 早屆連世擇者演煩界今未五迎各一明臺 光期行回于之以重再神會月自界的末所

巧

I

包角三鷹正戲好排待夜四念月九 張日小小小小小小

號六十五 百

本是二葉頭洲四 花品茶+新城泗 (黑妻) 學是全質學 京 明 學阿 卿 福洪 報 惡 同 草威 風 對伯 共

乙6102 號 五 十九 百 五 6104乙號四十四百五

歷家公司教授發行所廣

で配行

()

電窗輪 三千六百六十號
ア共和界工部局電氣建攻
日上の上が、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「大田」のは、「は、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「田」」のは、「 是國外 一二版本處學的 一二版本處學的知識的 一二版本處學的知識的 一二版本處學的知識的 一二版本處學的知識的 一二版本處學的知識的 一一版本處學的 一一版本。 **斯茶取只用國律一等當山幻及穿梭入業群** 6040 N

以のフ

展房Q此一章 2000年 2000

家並無

心胃氣

刀目

報 層 壯 丹子種元培 杏溶管重服未效疼 下天懷海此 村地試験後管立雲大不而胸丹 軒球之與試験見證實呈成腎會 散場每餐信遇且服精後專十用 化育有此不精丹检天治造人 自一嗣丹知神數如失男之處 服元逮集其百分沸澗女品度 1000年 1000年

售出船汽

質詢情能名融資複 等等等 角平角角 票 股 失 遺

啟門衛等信息人十**面褲外歲**不 牌路決翻湖君一日治恩马徒 陶二不洋洋子夜和鞋外穿頂 剛一个子子サヤヤ川野外子明 中百食二五知走東面関 一場 生百食二五知走東面関 一場 当上九言デ元其失子辞領色香 一部知下如本子表布年 「四威洋網察有月身青綿」 店號海以報宏仁二壯布護二

單田失遺明聲

旦花 名著 台 登 旦花 最聘 (戲好世醒本八台連演排)

馬

此**檯過江妙戲立台更大如悲醒大其輕之君此** 佈起擇從之可**配藝**加有新歡世有中易數最數 聞演吉未劇稱演員本俾世離奇可情演不得是 特覺演滬絕此林舞為界台聞觀節唱懇意問 告廣戲影動活光電到新國法

雙隔館信書國法境南橋徑洋二海上設開 日的等二演產與拜費界商華為最份思事可切花林動最家國光本 各影五等頭間每日豐國精座發新未屬無怪可弃樹影巧所著影館 80數角七等入位開也歲君預設之目上奇可整樓木片各製名戲所 80公 角一時四演達惠及備清影睹曆不笑可靈會凡種最光照換 20可數三元開角日禮應女華潔數此君有之喜一獸山治新學法種

資權良也川圳周 沿秦人案讚獎倫元價聯賀曲改 里宅到全有六目名美華美 地格勒明皇角 不案施等新

簧灘良改如清金 3里福王戰到另衆皇曲時家叙 37日 保倫法中邊價唱哀賦 // 集 37日 泰康寶島四新廉比與新唱名

城內都京請敦

觀奇告固切劇派不在無 唱囑不欲之本處

圆茶柱丹街善寶 角坤等優最名著正真都京請特

觀可特奇妙佳上無是 實過到未從海上戲此 比無巧神同不日每天數演紙起日十二月九於禮

演准日同片新害被 船飛君龍環 中滅伊索、角四等三 角六等二 元一等頭數看

聞

後各 部辦事已有<u>酒</u> 緒刻間新都 股辦公之用已决定改為 財政部 商場置仙以原有之藩 器是宇寬大權 一般辦公之用已决定改為 財政部 首

非反對學人獨立之議實消惡一時已致書學中國體表明已意實 昨於十五日致書九善堂各圏

と「経験地

也)一切和章由軍政府與本軍安定或研究學務皆由軍政府 調度

都督龍濱光為副都督用正式 學其餘行政官廳及軍隊防營衛曲 所都督主持又宣佈是早總 一時都督主持又宣佈是早總 一時都督主持又宣佈是早總 一方會議案提出三問題(二)新車 一方會議案提出三問題(二)新車

秘密 會議再舉代表前赴實驗及 龍提署晤商一切 東北一帶探聞各善幽顯派代表和平獨 東北一帶探聞各善幽顯派代表和平獨 立一事定意若不得當則刻日 開 或外 助云云各幽 劣 官 吏竟不能容已預備軍隊 迫 到時秋毫無犯堅各商協 ナ七日

集議 (二)電告港澳團 有各圏均率代表別 識局辦事處准備一 (一) 函達滿漢八

時辦事人先由省城及港澳各局為辦事所(公)舉人担任作為臨 各府 州縣 建聚代表每日均須到辦事代表每日均須到辦事 團體率出王少毎回 開極衆學定張鳴枝爲臨時 世衆贊成一二為**行** 五人一面通路

海晚人道 主義并申明共和政體 凡屬人民皆享有一切權利各代表均深 成 激 道謝不置即日將城棲各炮多 下一切防務均行撤去 各團體在諮詢 **局開議 一面通知** 表與讓(一) 唯期即日內 方 一面請各報刊發傳單 一面請各報刊發傳單 一面請各報刊發傳單 一面請各報刊發傳單 藏局議案如下 單方可一律竪旗 執行各界見有 人聯同務 會各國 以定衆志 督開用請即正式公布一律懸竪獨立旗 文表决後連局關防送星軍政府臨時都 論未經表次下水再議**随**决定 十 日八點鐘在議局大會議覧布呈

日為答復之期孫幕帥均已尤 認至四條均於是日要求孫/孫 電達政府限三年,保衛地方兵除之自由 聞以上八 句鐘始散會

主義不分漢滿 世安新軍起義已載本報今聞陝人述 其大致歷史亦聞足供人之研究也陝省 自練新軍以來所募軍士多陝甘之人 自練新軍以來所募軍士多陝甘之人 是陳甘地處邊微素稱頑固即所謂讀書 士子亦無有新知識之人何况軍隊及至 一人於王手王固院人 於是陝省新軍中之軍官軍士南人終日 於是陝省新軍中之軍官軍士南人終日 上度全數皆接撃一面を映西新軍

此次粤省獨立 意介政各機關云 及一行政各機關云

律看待家贊成(三):土匪經

作 來再 三 討

陝人稱之日安徽會館

定點最易為全省議事總機關所

原聯絡又分一除至漢,一又聞民軍現分兵一除至 海

决 中與四川 選 中與四川

建殺等事云

又聞西安民兵甚為文明並 無搶却

避一空消息断絶不能悉其詳矣

清神・由改・定之 八本省有線 得干渉 七諮議局章程即為本省憲 大部議局章程即為本省憲 君至柔等演說會議宗旨擬宣布獨立 事件八條 一致府不得借外情 充軍的殺戮我同胞 一致府須即速 充軍的殺戮我同胞 一致府須即速 宣布器 戰魯無論南軍要求何件 宣布器 戰魯無論南軍要求何件 八句鐘假豁議局開全體大會到會之山東學 神各界於本月十五日早 法須註明中國爲聯邦政體・六外 解於留本省練兵振荒之用 五憲山東應協數的及節省項下暫停協 **客省獨立大會議**

梧州府城九坊街被匪却掠附近府城各

屬本覺不敷北路緊連湘永防軍更單茲

登有內閣中書周先稷勇敢樸誠練習軍

鐵總兵陳仲賓親帶右路巡隊自融懷夾四營田龍勝進兵並約右路統領署右江 擊一面知會黔邊防堵 林府知府劉署守永清督率中路巡防軍 城幾至失守龍勝廳危迫現沈幼帥派桂 巡防軍某隊進剿大敗匪更猖狂懷遠縣 游土各匪聯成一片有快鎗數百枝右路

又讓委在籍紳士四川補用道范錫朋統 全州已派水師中軍統領兼統中路巡防 **隊之趙均勝前往直向永州一帶扼防現** 宣在省鎮懾故未出師全梧也 現因桂林緊要王文二人均係統兵大 藩司至梧州文道台至全州一

邊軍返省防範已電詢能否尅日抽身權 沈幼師决定咨調陸幹卿軍門榮廷挑帶 領防勇五營粮赴全州

外防患於未然惟桂省固有防軍分紮各 時備禦惟有援湘以保桂庶能制寇於境 衝州習学爲柱多益匪更恐乘機響應及 後勢將電擾湘與鄂接桂與湘接寶當其 到鄂分濱夾攻不難时期撲滅惟鄂會叛 奏陳奉旨欽遵在案沂日 泰日嚴防勾結響應業將籍防情形由電 **桂撫電奏布置北路防務文云武漢變亂** 人數甚衆言痞游與為從必多擊敗之 海陸大軍先後 第二條

銳挑選編配一大軍候探得叛匪寬衡永 就地募足五營対日成軍扼防衡州助湘 柱撫又密電陸軍門榮廷節即將部下精 即以保柱可免擾及柱境至湘柱交界亦 在衡州本籍衡永一帶向多健兒即檄飭 深即委充廣西北路巡防隊統領該員現 務歷充廣東江西水陸防軍統領經驗類 內之事件 法或法律或本會根本法屬於議會權限 義與外國締結之條約 本省義務之擔任或增加 本省官制官規、三本省預算 稅法及公債 第五條 一本省根本法及其他一切法律 第一章 臨時議會應行議决事件如左 職任權限 五本省權利之存廢 八依中華國意

評

士大醫生紅

色補丸爲當今補血補腦之聖藥會治

臀低酸痛

右江各屬演說革命之人處處皆有禁不 令均愈指係革命羅所爲 柳州府馬平柳城等縣匪勢基猖 融縣占官 十年起兵力以不敷用 进股建國民軍旗喊該牧

香

港門田田

方宣言之一整也實驗二千男余三號至2人,非語君游玩其以守宏暢佈選棒種、易於斯華香香茶館內建設應式時間倫置養大

十大水 旅作在队

管務處酌議分別照准 練改編防軍以資熟手而便巡緝者已飭 一次桂林恐慌城防戒嚴實因融縣古宜 州左右江均稟請添募軍除有請將團 禁捕不勝捕人心甚爲驚惶

係屯堡局局長也 因電邀該司使入都商量緩嫌緣該司使 元該欵旣不能交卽屯墾之事亦不能辦 東三省屯墾之事由借飲項下檢三千萬 列强恐將來無人承認故遲疑莫决所有 四國借款暫時外人不肯交出鄂糺未定 句鐘乘京奉火車晉京探其原因度部因 奉天鹽運司熊東三司使於十四日早九

督回電應元照辦 龍速派巡洋艦二艘駛往該島峻巡開直 之說秦島係東三省咽喉重地非預爲 營前往駐紮以防後患並電商直督陳藤 防範將來恐有不測之虞擬撥巡 東督趙爾巽現因路言四起革黨有北上 防營二

滅之日。以議會開會之日爲諮議局消 法機關設於江蘇都督所駐之地 江蘇臨時議會章程 臨時議會以本省諮議局議員 江蘇臨時議會爲本會臨時立

事對於議會以外爲議會之代表 第四條 得票過牛數者爲常選 一人由議員用單記投票法分次互選以第三條。臨時議會設議長一人副議長 事故時副議長代理之 議長維持議會之秩序整理議 議長 與議會问意認高應行秘密者 **倉議訂之**

第十六條

第十七條

臨時議會議央案除愁督府

一律由

第四章

七以本省名 四本省 都督公布之 ▲互存意見最足債事願《日愛國男 見勿蹈此思習

已厚集兵力嚴密布置伏乞代奏

亥

九

月

+

四

Ħ

第六條

議會議員對於本省行政事

東省之現象

從頓盛公署左右派巡警多人輪流稽查 其畏懼革黨可罰至矣 有要事出署前後衛隊必帶一百餘人賜 **两督奉天每出衙署不過帶吳除數人或** 起該督大起惶恐旬日以來不肯見客遇 者僅帶一僕人多以此賢之自武昌之事 東督超假異歷任封疆问從儉樸計前

第十二條

事由經議員公認者不在此限 府特請禁止者。二議長或議員士 於議會外不負責任其以所發言論在外 上提議禁止者 第十五條 自行刋布者不在此限 會之承諾不得逮捕 第十四條 或派員到會陳述意見但不列議央之數 第十三條 會議時不禁旁聽其 議員於會議時所發言論對 議員除現行犯罪外非得議 都督 左列 入以

議事細則及旁聽規則由議 二議長或職員士 君葆廖津州 凡鴉片烟初

牌塔寶

得由等查會加入意見提出於讀會作爲 交付審查會若多數審查員認為可保者 遞交融會 件有所陳請得具陳請書經議員之介紹 第七條 時到會陳述其理由 管各司具書答復如無答復書須於贈會 本省人民於關係本省和害事 前項陳請事件應先由戰長

第八條 第二章 臨時讚會由江蘇都督定期召 會職

第九條 到會不得開議 識之事得延長會期十五日以內 集會期以四十日爲率其於必須接續會 臨時議會非有議員半數以上

第十條 會議時以到會議員過半 臨時議會若議本省根本法 長

時非有議員三分之二以上之同意不得 取次為準若可否同數則取次於該 第十一條

會議時都督及各司得到會

欲賄

上口 玲瓏帆花機車を牌及規範名如変光顧格外克已情認上海盆湯弄橋北西首便上口 玲瓏帆花機車を牌皮提電報破碗等料機布機造機器不勝枚単小行之機器除水不行在上海歷年自行於東行著名老廠製造各種機器各样燃機器洋臘原料各

府核辦根藏系其關於行政事宜者應轉送都督 洋行廣

臀府 都督府接到前項質問書應時主如右尋問得提出質問書由議長轉送都

巵凡具國家思想者尚祈賜顧無不格外克已此佈 成有驗單證書爲憑貨品既住分量亦重每桶四百零五磅價亦較廉實能挽利權而塞漏 會各洋員節次試驗淨水泥拉力有一千零三十磅之多實爲中西第一貨色壓倒全球各 本廠所出資塔牌水泥(即水門丁) 經英德各國著名化學即暨上海英工部局及工程總 電腦 一千五百十八號 乙英大馬路新遊補房東隔壁同島鄉館車行白 Z6014

各埠分銷處 蘇州全昌號 東三省怡大洋行 長沙禮和洋行 金衢嚴公記 杭州 本廠總比發所 里第一家電話二百七十六 入9088 上海黃浦灘四川路南三十六號電話三四三一漢口河街昌平

000E1000E10000 絕戒烟瘾後之情狀

壯力健 呂君佐斌曾自述戒烟後患血液氣衰身體軟弱精神委頓如何服章廉士大醫生紅色補丸而得氣足神充身

爲戒烟時最能資助之良友凡欲服用補劑者所必須之品也卽如民政部醫官與君懋恩哈爾濱衛君品三杭州張爲戒烟時最能資助之良友凡欲服用補劑者所必須之品也卽如民政部醫官與君懋恩哈爾濱衛君品三杭州張 陳君承五福州劉君書人沙市唐君子鐸諸醫士均經用是丸治疾而得奇效可爲確焉介有貴州安順 断總之人如服韋廉士大醫生紅色補丸而得身體康健腦力充足則自無復染烟經之患突因是丸正 府普定人同知衡分省直線州州判呂佐城君

奇功從此精神機發身體康强諮病若失心甚至紅 欣慰茲特敬修教語並附小影看伸謝悃. 〇 **韋廉士大醫生紅色補丸**一打余試服之頗奏 腰有年餘雖服必樂問見微效後由舍姪購來 之資助而奏奇功云 自述戒煙後如何得韋廉士大醫生紅色補丸 殊覺四肢無力心血虧損精神衰殘百病養生 ○余日戒絕洋烟瘾後 色補 能治

以及婦女月信不調等症其奏功之神速不啻如操左券也 医背疼痛 風濕骨痛 跳舞瘋病 天下各等社會之人無論賞寫實賤皆以革廉丸也 胃不消化 血斑氣衰 肝經失漢, 皮膚諸症 少年勁喪 脚氣衝心 陽萎不舉 **#1**508 山林瘴氣 背骨疼痛 是 都

行所面聯政向重慶白象街分行画購亦可價銀每一瓶大洋一元五角每六瓶大洋八元遠近郵費一律在內 中國各處藥局商店凡經售商藥者均有出售如疑假胃可值向上海四川路八十四號章廣士醫生藥局中國總發中國各處藥局商店凡經售商藥者均有出售如疑假胃可值向上海四川路八十四號章廣士醫生藥局中國總發

1000 000

21.23

命

日報之告白欄以代之今將檳榔嶼 知今則高呼者之業已成往事而以 昔者報紙未出現之前所有新聞專 主人 聖保羅修道院膏子藥可以鞏固氣管肺部且為療治胸肺病之無上妙藥而於哮咳症則 **賴沿街高呼者為之傳播使合市週** 果屬天下無匹也今將此樂運售中國以公同好 陶君之夫人來函錄之如左 氣之强亦無以復加故特以此樂相告其詳細情形更爲余所樂道也 效驗矣後聞修道院膏子藥決欲一試乃服之未幾效若仙丹數抵之後病竟霍然夜間旣能安眠而體 余患胸部病氣悶不堪夜眠則苦楚更甚懶於視聽神志際喪人生樂趣消滅殆盡問已無望服樂之有 價目然抵計重語語格蘭計洋品 簽字之紅紙條封固否則贋鼎也必無效驗切宜慎之 中國經理處 總發行所荷蘭國路頭登埠額克爾 購藥諸君務請 **松瓶每牛打於一個每打工艺** 上海好時洋行 認明宣偽真藥匣口均用藥廠 勒同**南五羅中中** 赐済洋洲威法西 大大大大大大 樂樂樂樂樂 曾知可各股油係 即国病久敦體期

有 之 45 燭 取 名 种商賜顧者請認重兒明金牌爲其樣 兒曼之門布 市 兒開

金

蒙

賜

請

至

中

各

大

房

均

上

禮 氏 無 NTERNATIONAL AND OTHER 可 GRAND PRIX FARIS. 1889 & 1900 PRICE'S PATENT CANDLE COMPANY 與 LIMITED . LONDONA LIVERPOOL

燭 **公司** 八經 不官 得註 胃册

上重奏定能治各種肺病氣管病外感風寒暗軟并一

切核嗽傷風踏症其教

以時在青年身先頹慶或年已変老體質風虧則司各脫能補君之身益君之

五十三號茂生洋行

要在學一次一次 要在學三號九叉五號二个 老號曾四百九千寶一九章號 四沙切明分九月一和八月五失 88孫勿作正十十百莊十十千豫 88洋收順已七三六第二 零源 行用盤向兩期十一兩期;莊 白 各兩五元六萬正元五第

で情感波公員魚面根之繁魚

各大小藥房均有出售

售寄紅橘州化 告寄紅木的州化 東校土失道 交廣後一售林林島園道有道余 滑原包元每軒場托備地棟出官 股體出過將如卅拾土一號四建 野州可如烏寶化上紅真採甲群 全化退係實就首海百顆頂江街 3新後作單禮襲英箱計行六四 04李漢假样代杏拋餘家上帶含5沙單艘沒拜機六種新楼十一

匹 號1四十路浦乍 茶番法 英亭寶

27

年

可

法

VIROL

補汁 羅內朝寸〇 內 服色暮功此 色 起汁語如乎 死及其骨其 回牛母骼所 生乳日其以 之服嬰母若 效之兒送此 聯三薄之者 題星命入係 期休留,全 後矣院 穀

H.

限公司

事件如為

· 斯特黎海陵面 上海北江岛へ5

基板接

固

蘇州 間門 西口 跑馬

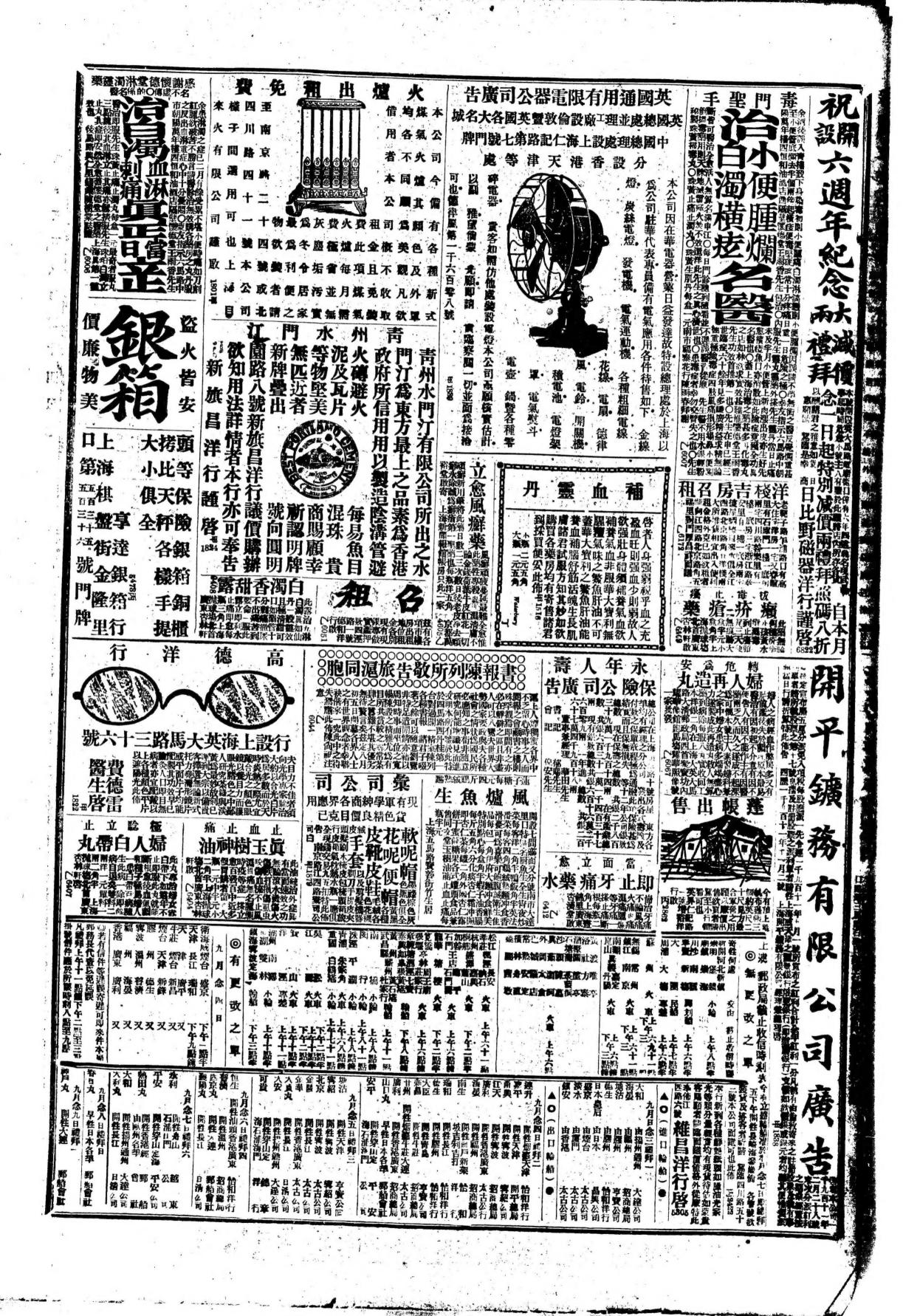
市上菜生魚 中五〇全盆全客中夜荣首外本市馬特價食「四公菜種數無機 斯教月品荣式可每意數新網 「實化格」每洋番客小中舞殺 68替號克應立四菜二酌西台南 68节注已俱入角每角特人北市

偉羅 2 有外馬

根斯 愈 包 甘火浦 氣 冒 心 廣流元大斯止一痛難胃無此 東總小無根痛服到階氣論散 80 內球二一永止此十之痛可見 80 林衛角元不後散分潤及種效 軒其字中再包馬守症違心極 軟首上字波愈上苦歸年肝速

演構

院觀察押觀·於格外克已約慶寫觀濟至本行面說可也 7,6001 在精溫如存於一年期六個月期三個月期息均隨時面講逐日性來息二厘其商稱溫如存於一年期六個月期三個月期息均隨時面講逐日性來息二厘其高質等名都天色均有交通專辦銀行一切交易無不竭動應接棄棄中國官納崎以及中國上海澳口北京天津大連废順牛莊涼陽奉天鐵被長春安東香港临以及中國上海澳口北京天津大連废順牛莊涼陽奉天鐵被長春安東香港市場及中國上海澳口北京天津大連废順半莊涼陽奉天鐵被長春安東香港市場及中國上海澳口北京天津大道廣順清極



都督陳爲出示 **油源都督示**

沿案固在意計之中惟所有支發各數悉 各知之初切指示 一財政總長散法學查藉濟要需所有在 事無犯即所行政策方且力水革除汚 軍政府吊民伐罪拯我同胞義旗所行辭誠爲此示仰闡堪商民人等須 假托軍政府名義勒索等储事不得不 的即途交易政總長指定收款各地方 新四班交就近餐區轉解司法署以撒 **制**指各員均有財政總長**飛會茲**訪聞 物物派以滋擾果嗣後再有此項情 特別獎勵以示酬動切勿輕信受愚政條並當造册公布用昭大信事後

公布

本司長時商者每日上午九點鐘前至排 公院接治合行布告俾衆周知特論 工業都督府民政司長李爲布告事接奉 **爾府民政司長上海爲通商巨埠民政事** 国土先設辦公衛凡各屬民政事宜欲與 **新軍都督程文**開今委李鍾 珏爲江蘇都 本前長現就上海公共租界成都路貞 因奉此查儿蘇各府歐州縣已次第光 各數處民政事宜已分別率員擔任無 行之仍随時報告以便稽考特此委任 長就近以江蘇都督府民政司長之名 **政爲繁重遇**有急特發佈之件應由李

旋皆賴我軍士効力所致除按功獎勵外 梨應特別加餉以示優異因新政凡百待 海軍士効力機勇可嘉滬上人民安堵加 厚薄一俟將來立有功勞再行論功受賞 和各軍所有飢銀亦與舊軍士一體並無 學之時需數孔函故須稍緩凡我軍士均 應軍都督陳爲曉論事照得此次光復上 5大義自能體諒此心共濟時級現在新 6稍有徇私惟恐我軍士等有所 都督布告軍

府目恢復上海以來一切治軍行政需敗 **晚龍**事 照得本軍政

江 蘇民政 李司長之

重家渡碼頭壓船三艘以小火 駐松軍政府差遣調用該除已於昨午由 特別敢死除一百二十八抵赴提松轉候 がまま

即日起加作夜上迅速 需子彈是以昨日驗飾砲彈廠各工匠於 製造局李總理以民軍日來戰事甚股急 赶造以濟軍需

NA 張勵合派來上海帶有手輸一支子彈數 直隸河間府人今年八月到南東背局族 信合供直隸人亦奉張勸派來供極牧展 劉錦義號蓮生在張勳營當管帶此次奉 司法長孫叙廣君分別研凱練劉職成供 形迹可疑者五名解送總局司法科當經 廣都商團倉員在搭客行李內搜出手給 前日下午三旬餘鐘奪滬火車抵桿時由 濟南人供在張人駁之武巡捕李興才處 此二人均有張勸所給之路引又鄰較恩 盒機住法界某客機餘供含糊又同件張 兩支並承彌又指揮刀二十把當場查獲

中致中華於富强之城區我多士其各勉 旃切切特示 等同心何德整心壁力出同胞於水火之

聞

禁假胃勒

*

カ

四

由李總理立派家丁持片渡至該吳繼知 因號燈亦未預備此可請派划船知照故 告因在黑夜扯旗珍難辨認俯應懸燈逾 旗知照駐泊浦江之湖鵬兵輪駛泊本局 照防範以致該局是晚得此警信之後屬 碼頭如遇警變便於保護嗣由管旗人報 局巡邏一面齡分旗台之管旗人速即社後立即節傳砲隊管各弁兵随帶槍械到 爲忙碌即附近商民亦為警憶及臺昨日 得警報雖屬協言公亦不得不加意防範 大明亳無動静始安靖如常是其一人 愿卽嚴密安爲防守云云李總理接電之 軍火重要之地現既收歸甚爲幸事惟頃 南京之民國軍來電略謂上海殿造局為 吸造局李總理前脫十一點時接得攻取 製造局防務之嚴密 督府發落

工海軍政分府陳都督昨日輪飭新招之 H V

矣

一種造軍械之忙碌

閘北民政總部長處前晚因火車站查獲 閘北近事彙記

改散以保之日 民政總部長處傳輸奉都督府命令一律 裁撤以群民困 紗光粉靛青等各種認捐分所數處昨由 新開橋東沿河向有整捐北十一所及洋

升鼓區區長已記昨報茲憑黃春昨日已 奉民政總部長輪前委任即日軍差親事 西路一區巡官黃士滿由各區隊公舉推 人へ

矣 整務長之示職

力者本警務長亦其爲嘉許可呈明該管 東各局長警如有康修從軍廢入軍隊効 奉此查城外巡警素歸本警務長節制長 **均歸節制希即擔任辦理妥爲規畫並頒 警**名數警要可以毋庸點驗外其城內浦 發上海警務長印信一顆以資軌守等因 爲上海警務長所有城內城外浦東巡警 民軍起義上海全境光復推舉本警務長 本月十八日奉上海民政總長李照會以 中華民國上海警務長程為晚齡事照得 存車站之箱籠物件詳細檢查後解送都 軍需長十八日與張勒軍開戰因子彈告 軍當將訊供情形裏男民政雄是瞭勝寄 **駿恩** 小不無可疑其餘陳葵二人委係民 核供之下惟劉張二人確係奸細無疑那 医返回上海以圖另學云云又發仁朝佚 在南京當體吳與陳浩同來云云張科長

傷者爲梁甫卿等茲爲軍政府關查明白 民國軍於十三夜克復上海城時道職衛 因此凌標下受重傷者爲蕭美成等受輕 軍所得而師德貴凌國斌等亦奮不顧身 情追師凌等攻擊製造局後該局即爲民 對是晚本軍政府命令着師德貴凌國氣 之巡防濕軍兩處弁勇荷槍歡迎並不反 昨已派員到道轅分別獎賞以示鼓励 隊會時由師入內往勸該營兵弁亦表同 晉隊作爲前隊先鋒往攻製造局先攻砲 **土泉趙發祥並全隊弁勇合同駐紮署前 陳管帶師德貴帮帶後國城率同數員李** ▲獎勵受傷之兵士 田

好細軍火已傳輸各區隊一律嚴加防守 區員陳學詩巡員王新 區稍事變體將巡員改 員張超巡員董耀龍書 巡員其東區巡員政祖 上海警務長昨將城外 内各區巡警除去路名 塘巡員宋國斌尚有城 倫城南巡員郭灣城北 **巡員派**余炳文爲徐家 栗已分別札委推升其 案仲熙升爲巡員書記

▲市政廳長之布告

昨日上海市政廳市長 項捐票九月公內暫時 本市政廳所轄即從前城自治區域所有 起即行一律改换特此 工程路政等項一切事 莫發通告云照得 照舊城用自十月 宜仍照辦理其各

00000000 上海縣民政臣 長吳致 國鄉各 3 *

克有濟振目治之精神 級匹夫有責當此青黃 敬啟者民軍起義地方 以期鎮定人心維持秩 梓相關之誼不得不急 其义手辦法必須聯絡 利之附錄意見四 即以立共和之基 起組織設立機關 危而復安時事多 四鄉一致進行乃 序惟是事屬草創 不接之秋竊姓桑 云紅維天賦之權男女本一無軒

如有限食迹警者亦著 湿延 長處陳明葉造名册聽

士准午刻齊集一區分 分局傳輸各區准於二 局點名

▲城内警務人員委定

張東野又上海縣民政 熊祖繹五區區員迁碩 星燦四區區員尊德星巡員許炳論書記 泉三區區員張應良巡 二區區員張桂榮巡員 穆杼齊君分別委定茲 一風風員陳線養巡員 城內各區警局區員巡 司法署通量 員舒旭光書記羅 將所委各員餘後 巡員毛劭荣書記 相鵬書記李炳炎 員等業奉替務長 吳楚屏書記田倉

▲南市餐員之軍 •••••••

管字樣以示分別 迎員湯潮海惟城 記員梅占魁西區 升區員巡長改升 向有之東西南三 外民團巡員張言 **强巡員浦東三林** 各郷駐守之巡警 仙書記員王植三 員陸仲嘉南區區 培升為區員巡長 上加坡內某區巡

110 捕頭立筋中四包探前往緝查矣

▲振警運防宵小 #000000000

紙昨此總局報告李總理請爲查緝刻已 推予紡派巡警四名荷槍每夜巡邏 製造局江邊碼頭一帶居民運日層被失 ▲委働签案

七周起傑朱邦傑投上海縣司法署具報 少期君於昨日乘坐四人大轎帶同值探 本店被益行動經朱協同廿六保十一**廿** 昨報記長橋附近自治議員朱健港所開 一案茲經司法長黃酒之委司法裁判謝

人等前往查勘 ▲女國民軍之發起

即日基向本管局 候定期點驗弗稍 **経**精帯公**李** 家存亡問題應請各團體通告地方人民 一種知民軍宗旨乃政體改革問題非國

吳馨頓首

上海民國軍警務長昨 日知會城內一路 十四日著各區逐 · Con 務使老少富知無庸恐慌遷徙致滋粉種 係者共有若干每年應分別開報 一向歸上海縣署收解之欵與各鄉有關

推定員种携帶告示旗幟分赴各鄉宜

爲美談後人未客多讓此者滿運告盡漢

軍官人教障木蘭代父良玉佐夫歷史傳 為戰職雄可立次領鬼伊古以來娘子成

繼不必拘拘於形式之整齊並不求器械 望如商團農團學團紳團等均可酌量組 之一律 一切實調查本埠民軍之陣亡者及因戰 一殿防土匪滋事全在周結人心互相守 挺代表地方函致輪日出巡守備之各 受傷者姓名分別存記並設法表彰之 ▲上海縣吳民政長之意見

一調查公有之房屋及物件存記備查並 一推定專員分赴各鄉宣撫 指定保管方法 團體以昭敷勞之意

麵眉分佔振五千年文弱之敝國魂偕樾

手同招想滄海不拒細流知微忱定邀慰

要素等不任婚首頓足迫切待命之至。

男民國軍辦法所有非細規則當侯批准 期害此關言茲特發起女民國軍一切如

情鑑厥立黃豈遙盡其能事遺以巾幗相 亡匹婦亦肩責任同仇敵愾吾情咸具深

進訂章呈丁二十世紀風潮之衝舞台與

可取之材業等不肖實深恥之夫一國典 揚女子懍在軍之戒抑雄心靈死弱質無 慷慨之勇却無團體組織之師豈吳氣不 北氈裘瞬息悉成灰爐矣顧健兄身手概

隊洵哉江東子弟叱咤可變風盡行見審 俊景從商民結敢死之團學界起先鋒之

屬男兒而與子偕行不聞女子雖有個人

運掘生弔我黔黎總茲戎重華洋倉服臺

崩瓦解者也上海爲通商巨埠都督乃應

之勢無窮兵職武之勞所謂天與人歸土

命維新楚歌一聲義旗四舉有握枯拉朽

登報飯集善後辦法之意見書或報告 ▲筋縮挾餉潛逃之軍士

份俠女學校代表辛素貞事同全體職呈

▲瘋婦改裝可疑

........

政分府財政處價取軍餉洋二千元能余 軍有藏髮華人余漱芳投効當時餘用派 立節周某投報公共總巡捕房請爲協程 將洋領到當即逃逸經陳英士都督得悉 本埠民國軍政分府前在高昌廟招募新 令驻防小南門前日奉史除官派余赴軍

行帶回暫押候核 獲昨送總局經司法長凱得供嗣支雄似 無辮之婦人就姓因形迹可疑由商團會前日實班火車抵埠時搭客中有一男藝 探除送往其家不料該家屬不肯收留仍 員查見扣留盤詰該婦逃入租界被捕拘 有瘋病惟稱丈夫住居虹口等情當節值 ▲捕房包探釋回 100

THE PARTY. 地方民情幸勿誤會等語警務長险候軍 昨報記閱行民軍獲到公共租界老巡捕 政府都督核示旋聞周筱弟已奉滬軍都 等至警務處要求帶回並云該探係專探 午捕頭又派探目李星福借廿七號西探 生程旭初等三人縣爲奸細一則昨日上 房所無料訪軍情之包探筱周弟並顧連 督府命令於旁晚時先行釋回矣

調樹伯力爭押所主

上海尚俠女學校公呈軍政分府陳都督 軽人自 王嘉照承宗養三員為會帶官等情已 薛驅德君出示曉諭並承認公廨關綱之 捕房派捕管理旋奉駐 鸡領袖比總領事 本埠領事公會議决公共公廨男押所由

持至昨日午後公共總巡捕房總巡卜黜

見行興辭而別 ●押所腐敗之口實

因有要事欲向戴詢問口供因押所內職 氣熏蒸不能入所故昨日解廨真明職員 後向戴詢問一切一面復杏照捕鳥知悉 回仍行管押各情已誌本報茲博易律師 關

和之

語

為

另

挟

清

得

之

室

以

便

今
日

午 嘉實運動交保出外經英領聞悉飭令追 **尼**欠華洋各商鉅欺之實康洋貨號主載

▲通俗宣講詳誌

見請逐投軍繼由其預豐食宜講商團操 其志生榮死哀何樂而不爲務望愛國健 速慷慨解棄送至財政部處以助兵輸(國二大急務(一)懷懷捐輸千元萬元不 爲多一百二百不爲少務望者力諸君請 君良讀官講略謂助鸙及當吳爲當今民 外中度竹街公餘學社開第八期宣譯會 1) 查勇從軍義勇敢死乃大丈夫應證 是夜月明显稀水社銀講者屬衆先由歐 『不願身覚以身殉(袁君在商團三君 |俗宜講社於廿二晚七時假座大東門

軍對建章被對

情形事爛詳悉) 願吾同風努力之聞者

何斌均因携帶軍械在公共租界行走由 **阿北巡警局巡士羅春芳與民**岡軍楊起 **捕分別查見遠章昨送公廨經關讞員會**

九

月

+

四

7

示晚齡定欲察看以致兩相觀語事為關 堅不肯閉ト超總巡以領袖領事業已出 斯君偕同駐解西捕頭兼帮辦西探目强 桐之得悉即偕王庭徽步王押所與卜總 所歷來由道台派員管理外人未便干預 生君乘坐汽車至公共公廨欲入男女押 員開鎖由卜總巡强生君入內查看一週 而出其時英副領事康斯定君因公在解 「總巡即王領事聽息房間見面面良久 串通一氣毀去鐵備奪門逸出當歷上海 物之竊賊小饗三即王阿三並何金賢等 前准公共公堂函送行籍輪船上白糖等 支吾並稱受七號五號中各押犯唆使所 到縣駅押在案前晚二下鐘時王何二犯 分別收禁候舞問趙兩役 教育判王戒責二百下何貴一百五十下 真訴該犯脫逃情形質之王何二犯一昧 奉司法湯數判開庭審訊看役周坤趙根 外並永安街等處先後拘解到暑昨午後縣司法署值探等分投追拿旋在小東門

▲**介**君志律謀群

ik 2

我寡勢力不同奮身不顧飲透残凶荒荒 安君乃奮不顧身竟遭不懼雖後先猶美 真歲共仰難功 志乘增光然為同胞死於非命凡在同志 **俾亦以安撫南邑道遇鼎匪眭起誓亂治** 商團爲同胞生命財產計出而保衛張君 圍練亦共奮與民氣之强迫狹者日列强 我中國素稱積弱自教育漸普上海商家 不退併力衝鋒惟厥鹽匪夙具豐風彼衆 能不慨然誅日嗚呼我君蹑躡從戎臨畝 **沛如旣勇往直前疆場効命而我俞君志** 雖極雄常早不敢輕視我國今日者我各 (泥城南區) は田田

中國急宜息戰 來 件 THE WAR

前途之險象實非太之所堪設想也 不軌則之行動釀起列强之干涉則中國 善法以阻內胤止慘殺與去各種無人消 與民更始之驗際此過渡時代若不急舞 時勢不住亦願與革軍職和有俯順奧情 處開風響應者竟強八九省而滿政府見 溯目武漢革命軍起事以來未及一月四

(廣學會督辦李提摩太稿) 期滿另行選舉可也

變動更易之時而其國之民無暴亂之舉 體者其總統之選舉亦屢有更易至當其 其政黨之組織亦常有變動或爲民主政 實考泰西列國之史册或爲君主政體者 之初升不特爲滬軍政府之玷抄。。。。。。。。。 懲不可否則招搖 強騙之事方如日。。。。。。。。。。 以損民軍全體之名

百八十七

五平水

久成茶模摄摩一

五十

也太久居中國深知中國之政俗母不忍 史者爲吾華友陳之或能補軟於萬一乎 見其分崩離析故本諸所得於各國之歷 者正以行政機關執行如故無礙大局故 當民心未定之前所有文武官員不論 從滿從漢皆宜各守原職照常辦公以

釉價事出示後因與主權大有聯繫故商

兩新委管理押所委員謝樹伯嚴行整頓

施 開人入所一面詳請**應道劉襄孫**主

(廿二)日本報茲悉公解補職員得悉領

同英康副領事凱明判羅罰洋三元楊何

五元何们六元一倂充公軍械分別發達

二各府州縣急宜選舉一人充爲省會議 三各省省會宜從速召集運則莫及 員以代表一府一州一縣之與情價府 州縣之民數過五十萬者可舉代表二

五各省省會於其職員中須選十人充為 六不可生種族分別之心無論滿漢葉回 國會職員凡事經國會三分之二世成 時政府治理一會財政民政各事宜 者即定爲政策

七獨由國會議員中選舉二十人作為內 八當國省會未成立以蘭呈請滿政府與 保衛治安惟持秩序爲責任暫時休息 軍政府立約不用吳力自發同類先以 皆一體看待 閣行政大臣治理全國內政外交各項

日愛和平守秩序求幸福之人民照此試 治理全國內政外交扭認舊政府之所有 辦定以三年之期准新成立之國會指揮 創辦之事未能靈学人望亦其望全國素 財政賠欺組織憲法並一切必需之改革 **天下事易於樂成縣與圖始倫初聚之人** 而進 既知天意安在後則合吳力向之循序 戰爭以魏民心所向而卜天章之所在

雜 評

軍政府既出示禁止設有查獲非嚴 革軍紛紛出現今上海之假臂動捐自各處陸續光復易如反掌即有個 叉 買萬和隆茶機柱學二五土莊一 四百九十二箱便三十三角天粉洋行買便和茶機考覧一 丰 十六種便三十五層 * 四百九十兩四百九十兩 又雙和茶梅奇品一五平

水六百水

四各省省會急宜組織自治機關設立降 九月廿 商 股票市 務雜

Ξ

H

誌

マ・実場骨茶機関ホーンド・九十精恒三十三所生
ス・実場骨茶機関ホーカー
ア・実場骨茶機関ホーカー
ア・実場骨茶機関ホーカー

五平大八百

を辞五十九元四之三 を辞六十一元人之五 を辞六十一元人之五 大十三元四之二 八十二元四之二 十六元四二三

適益洋行貿綿州資経四十 9實得實股票現盤 一百零二百字。俗志實股票現盤 六十八兩個格志實股票現盤 六十八兩 保四百四十所 沙寶股票現

市協工工工油及又又又又又是农工又又又又又又又又又又又又又又又又

百二十七兩字 機解十包每 **严奥洋行夏四元资秘五包 み安洋行買四売資級十五回毎担個** 買採桑牌五十包每担 行質驅林白絲十五包條担價 行賢公花牌白綠十 供担價

域。

級担便五 祖順果

頁黃虎牌頭號十包每日

酮市衣錢拌級小本英龍

秘製 特備

當

素格外從服室於屋穿 大慶樓菜给 待之也大學精雅/ 如包備喜酒頂定